

夏休み 社会科選択制自由研究について

いよいよ夏休みですね。遊びに部活に勉強に…充実した夏にしてください！

<自由研究について>

I 研究テーマの決め方について

研究や調査のテーマは、社会科に関するものであれば、何でもかまいません。ただし、本や資料の内容を書き写しただけのものは、自由研究とはいえません。自分で現地へ行って調べたり、聞き取りをしたりしたことが中心になるようなテーマを見つけましょう。まんのう町や香川県に関する内容であれば、現地へ行きやすく資料も多いので、調査がしやすいでしょう。

研究テーマの例

「まんのう町の伝統行事について」 「香川県ゆかりの人物〇〇について」
「まんのう町の神社の鳥居について」 「〇〇神社の石造物について」
「〇〇時代の香川県について」 「まんのう町の水道水について」 など

II 研究方法

原則として、個人研究とします。共同研究をする場合も人数は2人以内とし、作品の中に調査・執筆分担を必ず明記し、それぞれが提出してください。

テーマが決まったら、現地調査や聞き取り調査が中心となるように注意して、調査計画を立てましょう。現地調査や聞き取り調査を行うときは、家族に行き先や目的を告げてから出かけるようにしましょう。また、必ず相手方に事前連絡(アポイントメント)を取ってから行くようにしましょう。突然押しかけて見学や質問をするのは失礼ですし、連絡しないで勝手に入り込んで調べるのは厳禁です。

現地調査や聞き取り調査をする時は、服装を整え、持ち物もきちんと準備しましょう。筆記用具のほか、地図やメガジャー、デジタルカメラ、ボイスレコーダーなどがあると便利です。ただし、撮影や録音は必ず許可をもらってから行いましょう。

III 研究結果

研究や調査の結果(わかったこと=事実)については、文章や表、グラフなどにわかりやすく整理しましょう。共同研究の場合は、内容をいくつかの大きな項目に分け、執筆者を割り振るといいでしょう。

IV 考察

難しいかもしれませんが、結果をもとに考えたことがあれば、考察としてまとめましょう。考えた内容がどのくらい確かであるかによって、文末の表し方を工夫しましょう。以下に、確かなものから不確かなものへと順に、考察文の文末の表現例を示します。

「…と考えられる」 → 「…という可能性が高い」 → 「…という可能性も否定できない」

V まとめ

研究をしてみて、内容に関する以外で学んだことや感想、協力してくださった方々への感謝の言葉などをきちんと文章に表現しましょう。共同研究の場合は、全員がそれぞれ書くようにしましょう。同じテーマで研究していても、まとめの文章は人によって違ってくるはずですよ。

VI 参考にした文献や資料

参考にした本や資料などがある場合は、記録しておき、最後に整理して列記しましょう。著者名の五十音順かアルファベット順に並べるとよいでしょう。

VII 提出する作品について

研究は、ノート、または、レポート用紙などにまとめてください。なお、本文は自分で手書きまたはワープロ打ちしましょう。また、自作の図表や自分で撮った写真以外のものを入れる場合は、必要最小限にし、何から引用したかを明記しましょう。最後に項目の例を示しますので、参考にしてください。

項目の例

研 究 テ ー マ

年 組 番 氏名

- 1 テーマ設定の理由(「研究の動機」などとしてもよい)
- 2 研究方法
- 3 研究結果
- 4 考察(研究結果の中に入れてもよい)
- 5 まとめ
- 6 参考文献・資料

まとめ方の例

まんのう町の水道水について

〇年 □組 △番 〇〇〇〇

- 1 テーマ設定の理由

今年は、水不足でした。というより、今年も水不足でした。という方が正しいかもしれません。私自身は、水泳の授業がなくなったこと以外では、あまり水不足という実感はありませんでしたが…(略)。

「満濃池は日本一のため池」とか、「四国の水がめ早明浦ダム」とかいう言葉をよく聞きますが、私は、普段使っている水道の水がどこからどうやって来るのか知りません。そこで、まんのう町の水道水について調べることになりました。

- 2 研究方法

まず、まんのう町の水道課に連絡し、水道水に関する資料を見せてもらい、インタビューをしました。

また、そのときに町内や周辺に香川用水関係の施設があることを教えてもらったので、後日電話連絡をして見学に行きました。…(略)。

- 3 研究結果

まんのう町の水道水の水源は、…(略)。

- 4 考察

(略)

- 5 まとめ

まんのう町の水道水のおもな水源が〇〇だというのは、意外でした。また、町民1人あたりの水道水の使用量が…(略)。

- 6 参考文献・資料

(略)

< 1 学期の内容振り返りレポートについて >

1 学期にたくさんのことを勉強しましたね。その内容を振り返りながら、できれば授業で習っていないことも付け加えてまとめましょう。教科書や資料集をまずはしっかりと読み、できれば他の資料（本などの文献）があれば、調査としてより評価できます。

< 時事レポートについて >

日本や世界、私たちの身近な地域…様々な場所でたくさんの出来事が起こっています。そんな社会で起こっている出来事に目を向けてほしいです。何か自分でテーマを決めて、ニュースや新聞、本、インターネットを使って調査し、自分の考えを書きましょう。題材は基本的に自由ですが、社会科に関係するものを選んでください。（例えば、芸能ニュースやスポーツニュースなどは×です）

～評価のポイント～

資料を集め、読み取り、まとめる力は社会科の大切な技術です。そして調査結果に対して自分なりの考えや感想を持てるとさらに良いですね。以下の点で評価します。

- テーマが、オリジナリティのあるものか
- テーマに対して、調査内容が適切であるか
- 調査方法に信ぴょう性があるか（一つのサイトだけでまとめるのは危険）
→現地に行く、関係の深い人にインタビューする、複数の文献を比較するなどはとても信ぴょう性が高いです。
- 調査結果に対して、自分なりの考えや意見がしっかりと述べられているか

社会科夏休み 選択制自由研究 レポート用紙

年 組 番 氏名

1. 選択した研究（どちらかに○をしましょう）
() 1 学期の内容振り返りレポート
() 時事レポート

2. テーマの設定

3. 調査方法（本やインターネットを使った場合、そのタイトルも書く）

4. 調査内容（資料や写真があれば、貼って構いません）

理科 自由研究の進め方

1. テーマを決める。テーマは身近にころがっている！！

普段から、「どうしてだろう？」と疑問に思っていることや、「あれはどうなっているのかな？」などと考えていることを、徹底的に研究するいい機会です。

＜テーマのヒントはどこにある？＞

身近なところにたくさんころがっています。普段の生活を思い返してみましょう。

- ★ 学校で学習した内容を、自分なりにさらに深く調べてみる。
- ★ 旅行先などで、周囲をよく見る。
- ★ 身のまわりの環境に目を配る。
- ★ 家の中のモノをいつもとは違った角度から見る。
- ★ 身のまわりで起こったことや、いつも使っているものに疑問を持つ。

2. 研究の方法を考える。自分らしく調べよう！！

実際に研究を始めるには、その方法が問題になります。前もって、自分の研究には、どの方法が一番いいか考えて、計画を立ててみましょう。自分で調べ方を工夫しなければならない場合もあります。自分自身が分かりやすい方法を見つけましょう。

また、共同研究というのも1つの手です。一人では調べきれないことを力を合わせて調べられます。

＜いろいろな方法＞

- ★ 図書館の本で調べる。
- ★ インターネットで調べる。
- ★ 実験・観察をくり返す。
- ★ 資料を集める。
- ★ 誰かに話を聞く。(聞き取り調査)
- ★ どこかへ出かけて写真を撮ったり、スケッチしたりする。
- ★ 博物館などへ問い合わせる。行ってみる。(愛媛県総合科学博物館・徳島のあすたむらんどなど。)

3. 調べた結果をまとめる。わかりやすくまとめよう！！

調べた結果のまとめ方は、とても大切なことです。人に見てもらおうことを考えて、分かりやすくまとめることを心がけましょう。

また、資料などの丸写しにならないように、自分の意見や自分が実際に調べたことを、自分の言葉で整理しましょう。共同研究の場合も、まとめはそれぞれ別々にしてください。

＜いろいろなまとめ方＞

- ★ 表やグラフにまとめる。
- ★ 写真や絵を使う。
- ★ 漫画や文章で書く。

4. 考察をする。結果をじっくり見直そう！！

調べた結果から、自分が分かったことを書き出してみましょう。自分の意見を書きましょう。

5. まとめと反省 感じたことを言葉にしよう！！

調べて、自分が感じたことや、結果から思うことを書きましょう。

＜レポートに必要な内容＞

① 研究の動機

どうしてその研究をするようになったのか、研究を始めたわけをわかりやすく書く。

② 研究の目的

「自分が何を調べようとしたのか」「何をはっきりとさせたいのか」をできるだけ詳しく書く。

③ 研究の内容

調べたことについて細かく記録を残す。文章だけでなく、研究の様子をを写した写真や図などがあると分かりやすい。様々な方法で調べた結果を、写真・スケッチ・表・グラフなどで表す。本やインターネットで調べたことを、そのまま書き写さない。本に書いてあることは、参考にするだけ。

④ 研究のまとめ

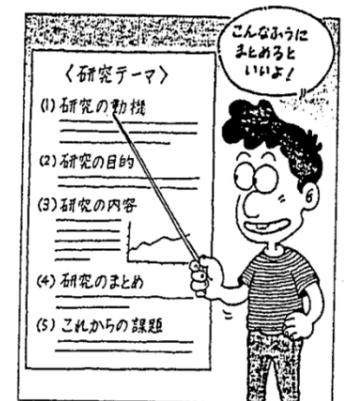
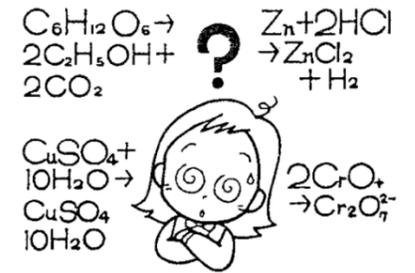
研究の結果から「何が分かったか」「どういうことがいえるのか」を書く。

⑤ これからの課題

研究を通して考えたことや感じたことをまとめる。調べたことを今後どう生かしていくか、さらに調べてみたいことなどを説明する。

⑥ 参考文献

参考にした本などがあれば、その書名・著書名などを記録しておく。



自由に調べるから「自由研究」。この機会に調べてみたいことを、自分のやり方で研究してみよう！

＜その他の注意点＞

- ※ 用紙はA4のレポート用紙を基本とします。何枚になってもかまいません。表紙（授業で配布）をつけてホッチキスでとめて提出してください。
- ※ 共同研究は、自分を入れて4人までです。(自分と〇〇さん) 4人とも「自由研究」を提出してください。内容は同じものでかまいません。(4人でするからには、4人分の成果が出ていること。1人でもできる研究は、1人ですること。)
- ※ 登校日に来れない人は、それより前に個人的に持ってきて教科担任に提出してください。
- ※ 自由研究の評価は、2学期の成績に入ります。点数も大きいので、出さない(いい加減なものを提出)ということがないようにしましょう。

提出日 **8/27(火)の学年登校日** 厳守！

令和6年度 美術科 夏休みの課題

下の表にある1～5のうちから1つ選び、作品を制作しましょう。

注意点

- 紙のサイズは**4つ切り画用紙**（文具屋やスーパーなどに売っているので買いましょう）、画材はアクリルガッシュもしくはその他の水彩絵の具
- 紙は折らない。学校に持ってくる際は、丸めて輪ゴム。
- 作品はすべて着色し、画用紙の白を残さない。
- 裏に**名札**を必ず貼る。（番号ごとに出品表は違います。下に詳細あり。）
- 自力で制作すること。それ以外のものは点がありません。
- **文字はレタリング**を行うこと。（明朝体もしくはゴシック体）

	番	種類	内容
ポスター	1	明るい選挙	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ「選挙の大切さや選挙（投票）へ行くことへの呼びかけ」 ・ 文字（テーマに合った文字を考えて入れる）
	2	火災予防	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ「防火意識の高揚、火災予防」 ・ 文字「守りたい 未来があるから 火の用心」
	3	人権	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ「差別、いじめのない、人権を尊重した明るい社会づくり、また、国際的な視野から戦争や紛争のない平和な世界を目指すために伝えたいこと」 ・ 文字（テーマに合った文字を考えて入れる） <p>☆優秀作品は、人権旬間の際に町内に展示</p>
	4	国際平和	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ『限りない平和』 ・ 文字なし
絵画	5	絵画作品	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ自由 ・ 文字なし <p>☆優秀作品は、県の文化祭もしくは「第39回二十四の瞳岬の分教場絵画展」へ応募します。</p>

作品が完成したら裏に名札を付ける

- 下にある名札を切り取って使う。
- ①と②～⑤では名札が違うため、注意。
- **ボールペン**もしくは**名前ペン**で記入する
- **裏側右下**に剥がれないように、しっかりとのり付けする

② ③ ④ ⑤ 専用名札

美術 出品票	
作品の右下裏面に、はがれないように貼り付ける	
題名	
まんのう町立満濃中学校	
年	組 番 男・女
氏名	ふりがな
感想など	

① 明るい選挙ポスター 専用名札

（クラス、番号がわかるように、**コード番号**を**作品の裏側**にメモしておいてください。）

市 町 名	まんのう町
学 校 名	まんのう町立 満濃中学校
学 年	氏 名 (ふりがな)

令和6年度 満濃中学校1年 国語科 夏休みの作品課題 一覧表

○作文は「**読書感想文**」は必ず1点提出。

切: 7月31日(水)

○書写は**人権書写**必ず1点提出。

○その他は下の課題一覧表のA～Eから自由に選んで**1点以上**提出。

1年団登校日

合計3点提出

○読書感想文(必ず)

No.	テーマ	内 容	規定(用紙・字数)
1	課題読書	「ノクツドウライオウ:靴ノ往来堂」 佐藤まどか	400字詰原稿用紙 3～5枚程度
		「希望のひとしづく」 キース・カラプレーゼ	
		「アフリカで、バッグの会社はじめました: 寄り道多め仲本千津の進んできた道」 江口絵理	
2	自由読書	自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。 (ただし、教科書、副読本、それに準じる本、雑誌などは含みません)	※ 感想文の題名、学校名・学年・氏名、読んだ本の題名は、枠の外に書く。

○書写(人権・必ず)

	課題の文字	字体・用紙、名前の書き方など
必ず	人権に関する言葉 (例) 「自由平等」「差別解消」「人権尊重」「自尊感情」「国際社会」 「人権学習」「認め合う」「恒久平和」など	<ul style="list-style-type: none"> ・半紙・楷書または行書 ・名前の書き方(満濃中 一年 ○○○○)

○選択課題(この中から1点以上)

A	小さな親切作文	テーマ「親切を見た感動」「親切を受けた感謝」「外国の方とのふれあい」 「あいさつや言葉の大切さから感じた親切」	400字詰原稿用紙3枚以内 1行目に題名、2行目に学校名・学年・氏名(ふりがな)、3行目から本文を書く。
B	「ごはん・お米と私」コンクール	毎日のごはんでおいしかったことや、家族とのコミュニケーション、お米・ごはん・食に関する思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現してください。	400字詰原稿用紙 4枚以内
C	税に関する作文	税に関すること(内容が税に関するものなら何でもかまいません) 例)○税のしくみや使われ方について家族などで見聞きしたこと	400字詰原稿用紙 3枚以内 (1200字以内) ※ 1行目に題名、2行目に学校名・学年(まんのう町立満濃中学校○年、氏名(ふりがな))
D	JA共済書写	条幅の部	楷書または行書
		半紙の部	名前の書き方(一年 ○○○○)
E	県文化祭作品	題材は自由(書写の教科書も参考にしよう) (例)温故知新、宇宙旅行、明鏡止水、青雲大志、行雲流水、将来展望、理想実現、自己探求、社会奉仕、夜空銀河、伝統芸術、田園風景など	半紙・楷書または行書

提出する作品は全て、**オリジナルで未発表のもの**に限ります。

「原稿用紙〇枚」もしくは「〇枚以内」というのは、〇枚目の半分以上という意味です。

作文は、原稿用紙の**左上**をホッチキスでとじること。また、**1枚目右上**に、**課題記号(A～C)**も**鉛筆**で書いておくこと。

作文・書写ともに、題名や学校名、名前の書き方が異なるので、よく確認してから書くこと。

★ この提出物は、国語科の成績に含まれます。必ず出しましょう。